

## 可睡ゆりの園の見どころ

可睡ゆりの園では異なる 5 色のゆりが咲きます。この「5 色の帯が彩る丘」には赤、黄、ピンク、白、オレンジの 5 色のゆりが長い帯のように広がり、周囲の森の鮮やかな緑と対照をなしています。要所に配置されたベンチから、ゆりの最高の眺めを楽しめます。

この公園の花の展示はいずれも、創設者の川村好正さんが設計してつくりました。川村さんは園芸の経験は皆無でしたが、1970 年代後半にこのゆり園をつくりました。傾斜のある土地がゆりの栽培に適していると知り、隣接する寺院の可睡斎から丘陵地を借りました。現在のゆり園の形にするため、丘陵地は文字通り形を変えました。滝がある広い池には鯉や亀がおり、ときどき鶴がやって来て岩の上で休んでいます。周囲の丘や谷はすべて人造で、池の背景として最高の眺めになるように設計されました。公園全体の工事はわずか 4 年で完了しました。

可睡ゆりの園では毎年フォトコンテストも開催しており、入賞作品はギフトショップのそばに展示されます。